

新 聞 7 月 1 日朝刊	ラジオ・テレビ インターネット 7 月 1 日 5 時
以降使用	

令 和 8 年

安全功労者内閣総理大臣表彰
受賞者名簿
(消防関係)

令和 8 年 7 月 1 日

消 防 庁

令和 8 年安全功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿

(分野別五十音順)

(火災予防関係)

〔個人〕

阪 本 緑 (大阪府・吹田市家庭防火クラブ連絡協議会会長)

佐々木 喜代枝 (千葉県女性防火クラブ連絡協議会会長)

〔団体〕

安中市女性防火クラブ (群馬県)

一般財団法人宮崎県消防設備協会 (宮崎県)

大川市女性防火クラブ (福岡県)

和木こども園幼年消防クラブ (山口県)

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	さかもと みどり 阪 本 緑
住 所	大阪府吹田市
主 要 経 歴 等	吹田市家庭防火クラブ連絡協議会会長
功 績 の 概 要	平成7年4月、吹田市上山手町婦人防火協力会会長に就任して以来、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くした。 さらに、平成9年4月から各防火協力会の会長で構成された吹田市婦人防火協力会連絡協議会（現吹田市家庭防火クラブ連絡協議会）の会計監査に、平成12年4月からは副会長、平成16年4月からは会長に就任し、会員及び役員として43年以上の長きにわたり、家庭防火の精神を基調に強い責任感と指導力を発揮して活躍するなど、火災予防活動及び火災予防思想の普及・高揚に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	ささき きよえ 佐々木 喜代枝
住 所	千葉県千葉市
主 要 経 歴 等	千葉県女性防火クラブ連絡協議会会長
功 績 の 概 要	平成4年から平成24年3月まで千葉市消防団員として活動。同団を退団後、発起人となり平成24年4月に「女性消防クラブひまわり」を設立し、会長として現在も活動を継続しており、地域における防火・防災の普及啓発に尽力している。 平成24年から「千葉市少年女性防火委員会」理事、平成29年5月に「千葉県女性防火クラブ連絡協議会」副会長、令和7年5月には「同連絡協議会」会長に就任した。 就任以来、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽力するとともに、研修会や各種災害訓練に積極的に参加するなど、本県の消防・防災の指導者として活動しており、火災予防活動及び火災予防思想の普及・高揚に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	あんなかしじょせいぼうかくらぶ 安中市女性防火クラブ
所 在 地	群馬県安中市
代 表 者	ひろかみ ちはる 本部長 広上 千春
功 績 の 概 要	昭和 58 年 4 月、各家庭の防火責任者を担う女性が、火災予防の推進と防火思想の普及徹底を目的に結成。以来、初期消火活動や防火対策・心肺蘇生法の重要性を認識し、消火器の取扱や普通救命などの訓練や住宅用火災警報器の普及啓発活動など、火災予防活動及び火災予防思想の普及・高揚に多大な貢献をした。 また、安中市消防隊の一員として、消防団等の訓練に積極的に参加し、炊き出し訓練や避難所運営訓練などの、地域防災のリーダーとして万が一の場合に対応できるよう訓練を行っている。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	いっばんざいだんほうじん みやざきけんしょうぼうせつびきょうかい 一般財団法人 宮崎県消防設備協会
所 在 地	宮崎県宮崎市
代 表 者	しまだ ひろよし 理事長 島田 博良
功 績 の 概 要	昭和５２年６月、前身である財団法人宮崎県消防設備保守協会として設立され、以来今日まで、火災による県民の生命身体の安全確保及び財産の被害軽減を図り、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的に、消防用設備等の設置及び維持管理の適正化や、消防用設備等関連業務に携わる消防設備士及び消防設備点検資格者等の資質の向上等の育成指導、防火対象物関係者への啓発、各種防災活動への参加等の各種事業を展開するなど、火災予防活動及び火災予防思想の普及・高揚に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	おおかわしじょせいぼうかくらぶ 大川市女性防火クラブ
所 在 地	福岡県大川市
代 表 者	かわの えみこ 会長 川野 栄美子
功 績 の 概 要	平成元年2月15日に、婦人層の防火意識の高揚と防火思想の普及を図るべく結成された。 結成以降、大川市総合防災訓練をはじめ、秋季火災予防運動に伴う火災予防街頭広報、大川市消防出初式等の行事に参加。また、市内婦人層への呼びかけを行うことで、家庭での防火、防災意識の高揚に大いに貢献しているほか、福岡県女性防火クラブ連絡協議会に参加し、他市町村の女性防火クラブとの情報交換に努めるなど、火災予防活動を通じて火災予防思想の普及啓発と市民の防火意識の高揚に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	わきこどもえんようねんしょうぼうくらぶ 和木こども園幼年消防クラブ
所 在 地	山口県玖珂郡和木町
代 表 者	きしもと きょうこ 会長 岸本 京子
功 績 の 概 要	平成 14 年 10 月、町内の未就学児が一堂に集う唯一の保育園で幼児期における火災予防思想の普及啓発を目的に結成以来、長年にわたり地域の防火思想の基礎形成を担ってきた。幼少期に培われた防火意識は、学童期・生徒期を経て地域住民として成熟し、地域全体の防火水準の底上げ、火災予防思想の高揚と同町の火災件数の減少に多大な貢献をしている。 同クラブの活動を通じて各家庭に防火に関する情報が波及することで、大人の防火意識にも変革をもたらし、火気の安全管理、暖房器具の使用、住宅用火災警報器の設置・点検など、具体的な防火行動の実践へと結びつけるなど、火災予防活動及び火災予防思想の普及・高揚に多大な貢献をした。